

## 検査実施料の新規収載のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、「保医発0130第1号」により、下記の検査項目において検査実施料の適用が行われました。また、「保医発0219第1号」により算定条件の一部訂正も行われましたのであわせてご案内いたします。

よろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

敬具

記

### 適用日

平成27年2月1日から適用

### 新規収載項目

- I g G<sub>2</sub> . . . . . 検討予定
- BRAF V600 . . . . . 検討中

### 算定条件が一部訂正された項目

- Mac-2 結合蛋白(M2BP)糖鎖修飾異性体 . . . . . 受託中

※ 詳細につきましては、裏面をご参照下さい。

## 保健科学グループ



株式会社 **保健科学研究所**

本社／ 横浜市保土ヶ谷区神戸町 106 TEL 045-333-1661  
仙台支社／ 仙台市宮城野区扇町 1-1-6 TEL 022-236-9345  
中部支社／ 名古屋市西区則武新町 2-20-17 TEL 052-582-3201  
大阪支社／ 豊中市原田中 1-2-3 TEL 06-6843-5622  
福岡支社／ 福岡市博多区山王 2-14-34 TEL 092-452-0851

新潟臨床検査センター  
保健科学東日本  
日本ノーバメディカル研究所  
いかがく  
組織科学研究所  
ケーアイエー細胞病理研究所  
カスタムメディカル研究所

遠州予防医学研究所  
日本厚生団衛生科学研究所  
湘南医化学検査センター  
小田原衛検  
相模医研  
東部メディカルセンター

● 検査実施料の新規収載項目

適用日：平成27年2月1日

検査項目	実施料	判断区分	診療報酬点数区分	備考
IgG <sub>2</sub>	388点	免疫学的検査 (判断料:144点)	「D014」自己抗体検査の29	<p>ア IgG2は、区分番号「D014」自己抗体検査「29」IgG4の所定点数に準じて算定する。</p> <p>イ 本検査は、ネフェロメトリー法による。</p> <p>ウ 本検査は、原発性免疫不全等を疑う場合に算定する。なお、本検査を算定するに当たっては、その理由及び医学的根拠を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。</p>
BRAF V600	6,520点	<u>尿・糞便等検査</u> (判断料:34点)	「N005-2」ALK融合遺伝子標本作製	<p>ア BRAF V600は、区分番号「N005-2」ALK融合遺伝子標本作製の所定点数に準じて算定する。なお、判断料については、<u>病理診断料・判断料は算定せず、区分番号「D026」検体検査判断料の「1」尿・糞便等検査判断料を算定する。</u></p> <p>イ 本検査は、根治切除不能な悪性黒色腫患者に対して、BRAF阻害剤の投与の適応を判断することを目的として、リアルタイムPCR法により行った場合に、当該薬剤の投与方針の決定までの間に1回を限度として算定する。</p>

※ 下線部は、「保医発0219第1号」により一部が訂正された部分になります。

● 算定条件が一部訂正された項目

適用日：平成27年2月1日

検査項目	実施料	判断区分	診療報酬点数区分	備考
Mac-2結合蛋白(M2BP)糖鎖修飾異性体	200点	生化学的検査(I) (判断料:144点)	「D215-2」肝硬度測定	<p>ア Mac-2結合蛋白(M2BP)糖鎖修飾異性体は、区分番号「D215-2」肝硬度測定の所定点数に準じて算定する。<u>なお、判断料については、区分番号「D026」検体検査判断料「3」の生化学的検査(I)判断料を算定する。</u></p> <p>イ (略)</p> <p>ウ (略)</p>

※ 下線部は、「保医発0219第1号」により一部が訂正された部分になります。